

# Dura-in SJ

デュライン SJ

## 取扱説明書

本製品は、**混和注入法に特化した**流動性と硬化時間を備えています。

### 混和注入法（シリコーンコア法）/間接法の例

#### 1 計量



粉材と液材を計量します。<sup>※1</sup>

粉材を粉体計量器に投入後、底面を軽くトントンと10回ほど作業台等に当ててから測定してください。

#### 2 分離材塗布



石こう作業模型にワセリン等の分離材を塗布します。

#### 3 混和



ラバーカップに所定量の粉材をとり、液材を加え、素早くプラスチックヘラ等で10～20秒間混和します。

#### 4 流し込み



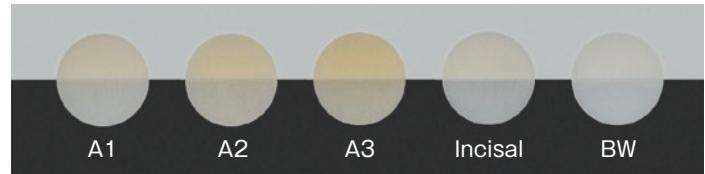
混和終了後、予め印象採得したシリコーンコアに本材を素早く流し込みます。

※1 粉液比は以下の範囲で調整可能です。

標準比率は粉体計量器2目盛（約2g）に対して液材約1.0mLです。

粉	液	硬化時間 (目安)	流動性
2g	1.0mL	約7分	低め
2g	1.2mL	約8分	中間
2g	1.5mL	約10分	高め

#### カラーラインアップ<sup>®</sup>



（ペレット厚み：1mm）

# Dura-in SJ

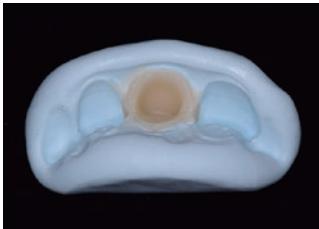
デュライン SJ

## 取扱説明書

本製品は、**混和注入法に特化した**流動性と硬化時間を備えています。

### 混和注入法（シリコーンコア法）/間接法の例

#### 5 圧接、硬化



柔らかいもち状の圧接に最適な状態で、分離材を塗布した石こう作業模型の目的部に圧接します。

#### 6 形態修正<sup>※2</sup>



研磨により対合歯との咬合や歯頸部の形状を調整します。  
完成した硬化体は約50度の温水に5分程度浸漬させます。

#### 7 艶出し・キャラクタライズ



歯科表面滑沢硬化材「Nu:le コート」を塗布します。

#### 8 完成



※2 補修等には筆積み法の適用が可能です。  
修復部は一層研削して新鮮面を出し、あらかじめ液材を薄く塗布します。

### 硬化スケジュール(23°C、標準比率)



製造販売元

**YAMAKIN株式会社**

〒781-5451 高知県香南市香我美町上分字大谷1090-3

テクニカルサポート ☎ (9:00~17:00) サポート ヨ ク ッ ク

0120-39-4929

<https://www.yamakin-gold.co.jp>